

## 若者チャレンジプランコンテスト2018 募集要項

### 1 事業の趣旨

本事業は、県内の若者グループが自主的に実施する地域を応援する活動を支援することにより、福井の活性化を図ることを目的とする。

### 2 応募資格

次の基準をすべて満たすグループとする。

- (1) 主に若者（18～40歳程度）が中心となって県内で活動する団体で、若者チャレンジポータルサイト「ふくいの！」に登録している若者グループであること  
なお、そのうち35歳以下のものは若者チャレンジクラブメンバーとして登録している若者であること  
(登録は、「ふくいの！」トップページ（URL：<http://wakamono.pref.fukui.lg.jp>）掲載の会員募集中と書かれたバナーから随時行えます。)
- (2) プランを確実に遂行する能力・体制を有し、事業に関する的確な実績報告ができること
- (3) 個人情報適切に管理する能力・体制を有すること
- (4) 営利活動を目的としていないこと
- (5) 宗教的活動または政治的活動を主たる目的としていないこと
- (6) 公序良俗に反する活動を行っていないこと

### 3 対象となるプラン

若者グループが福井を元気にするために活動するプランを対象とする。プランのテーマや分野は自由だが、1グループにつき1件のみ応募ができるものとする。

募集するプランは、平成30年7月2日～平成31年3月31日の間に新たに実施するものを対象とする。（前年度以前からの継続活動の場合は、従来の活動と比較し、新たに開始した活動であることが明確に区分できる内容であること）

ただし、これまでに本事業で採択されたプランは対象外とする。

これまでの採択実績は、若者チャレンジポータルサイト「ふくいの！」に掲載しているので、応募の参考とすること。（URL：<http://wakamono.pref.fukui.lg.jp>）

### 4 支援金の提供

7に定める審査により選定されたグループに、1件あたり最大20万円の支援金を提供する。

採択件数は7件（「学生チャレンジ枠」2件程度）を予定している。

### 5 学生チャレンジ枠

大学生（短大生・大学院生含む）がメンバーとして所属する若者グループが実施するプランを対象とする。

支援金額は4に定める金額と同額とする。

## 6 応募の手続、スケジュール等

### (1) 募集期間、応募書類、提出部数

#### ア 募集期間

平成30年5月10日(木)～平成30年6月13日(水)(必着)

#### イ 応募書類

- ・事業計画書(様式1)
- ・申請者概要調(様式2)
- ・収支予算書(様式3)
- ・グループメンバー表(様式4)
- ・その他参考となる書類(様式任意)

#### ウ 提出部数

1部(提出された書類は返却しない)

### (2) 書類の提出方法

電子メールにより、(4)書類の提出先に提出すること

なお、「その他参考となる書類」でメールでの提出ができないものは、郵送により提出すること

### (3) 様式の入手方法

各様式は、下記のホームページに掲載しているデータをダウンロードすること  
(URL: <http://wakamono.pref.fukui.lg.jp>)

### (4) 書類の提出先・問い合わせ先

福井県 ふるさと県民局 若者・定住支援課 若者チャレンジ支援グループ

〒910-8580 福井市大手3丁目17-1

E-mail: [youthchallenge@pref.fukui.lg.jp](mailto:youthchallenge@pref.fukui.lg.jp)

T E L: 0776-20-0638

## 7 選定方法

6に定める応募書類をもとに、事業の内容について、5つの評価項目(①独創性、②新規性、③実現可能性、④事業の効果、⑤持続性)および加点項目(⑥県外出身者との連携)により審査を行い、プランを選定する。なお、「学生チャレンジ枠」については、特に独創性を重視する。

平成30年7月1日(日)に開催する審査会でのプレゼンテーションにより、採択グループを選定する。

また、応募者が多数の場合は、プレゼンテーションに参加するグループを応募書類により事前審査し、選定する。

## 8 活動状況報告、成果報告等

7に定める審査により選定されたプランの活動状況や成果は広く県民に公表する。

県から資料の提供を依頼する場合があるので協力すること

### (1) プラン実施前

プランを実施する日時や場所、内容などが決定次第、具体的な実施内容が分かるチラシなどの資料を提出すること

### (2) プラン実施後

年度末に開催する報告会にて事業成果を報告すること(時期や内容などの詳細に

については別途通知する)

平成31年度以降においても県から活動状況を確認することがあるので、その都度県に協力すること

(3) 情報の公開

プランに関する活動状況等は、随時、若者チャレンジポータルサイト「ふくいの！」で公表すること

(4) 中間報告

活動の期間や内容によって、中間成果報告を求める場合がある

## 9 支援金の返還

次に掲げる場合は、支援金の返還をさせることがある。

(1) プランの内容を誠実に履行しない場合

(2) 8に定める活動状況報告、成果報告等を行わない場合など募集要項に定める事項を遵守しない場合

(3) プランの実施を中断する場合

(4) その他支援金の返還が適当と若者・定住支援課長が認める場合

## 10 その他留意事項

(1) 総事業費が20万円を下回る場合には、支援金を減額することがある

(2) 県や県の事業を実施する団体の制度で他に補助金等を受ける場合は、本事業の支援対象としない

(3) 国や市町などの他の制度で補助金や支援金等を受ける場合にも、本事業の支援対象とする。ただし、総事業費から他の制度で支援を受ける金額を除いた額（自己資金や金融機関からの融資等の合計額）が20万円を下回る場合には、支援金を減額することがある

(4) 応募グループは平成30年7月1日（日）に開催する公開プレゼンテーションの場において応募プランを発表するとともに、発表後の質疑応答に対応すること

(5) 本コンテストは若者グループが自ら活動するプランを対象とするものであり、支援金以外の県および県関係機関からの支援を前提としたプランとしないこと

(6) 7により選定されたプラン実施にあたっては、チラシやホームページ等において、本コンテストの選定を受けて実施していることを明示（記載例：「若者チャレンジプランコンテスト2018採択事業」）するとともに、マスコミ等の取材の際にも本コンテストの選定を受け実施していることに言及すること

(様式1)

## 事業計画書

グループの名称

### 1 事業名

--

### 2 事業の目的・対象

【目的】
【対象】

### 3 事業の内容、実施期間やスケジュール、実施する地域・場所等 (特に、独創性などのアピールポイントを具体的に記載してください。)

【事業の内容】
【実施期間】
【実施する地域・場所】

### 4 事業の実施により得られる成果

--

### 5 事業の持続性

--

※記入欄が足りない場合は、コピーまたは適宜様式を変更して記載してください。

(様式2)

### 申請者概要調 (グループ)

グループの名称	(フリガナ) _____
代表者氏名	(フリガナ) _____ ( 歳)
代表者連絡先	〒 _____ _____ ( ) _____
設立年月日	昭和 ・ 平成 _____ 年 _____ 月
構成員数	_____ 人 (10代 名・20代 名・30代 名・40代以上 名)
設立の目的	_____
主な活動内容・実績	_____
ホームページ・ブログ等の URL	_____

担当者連絡先	氏名 (役職) :	_____
	住所 :	_____
	電話 :	_____ FAX :
	E-Mail :	_____

※上記の項目について簡潔に記載してください。



